

## 20. 「機械の日・機械週間」関連行事

「機械の日・機械週間」関連行事 (2007年-2016年)

年月・曜日、会場・参加者数	講演、他行事	作文 コンテスト	機械遺産	懇親会	実行委員会 組織、支出額	機械週間行事数	
						延参加者数、 マスコミ報道数	
2007年 8月7日(火)午後 日本教育会館 250名	2件 ・「旧暦七夕にちなんで贈る、機械と社会の未来の話」東北大学機械系特任教授 瀬名秀明 ・座談会「もっと女性を もっと女性に」朝日新聞科学エディター 高橋真理子、日立製作所機械研究所部長福山満由美、宇都宮大学准教授 山口ひとみ	3件 (15件中)	25件認定表彰 報告者：堤一郎 (職業能力開発大学校)  年次大会(9/9～12 関西大学)でもパネル展示が行なわれた。	喜山(日本教育会館)、約100人 挨拶：文科省、経産省、国土交通省	委員長：白鳥正樹(横浜国立大学) 約360万円	約50件 (主に支部・部門で実施)	20000名
						マスコミ報道 67件	
2008年 8月7日(木)午前 横浜市開港記念会館 200名	1件 ・「芸術のための科学技術」京都大学 井手亜里 (他午後市民フォーラム3件講演、アシモのデモ) ・「懐かしく、美しい機械たち」展示会 カメラ、タイプライターなどの懐かしい機器、白洲次郎氏ゆかりの1920年代のベントレーの展示(横浜国立大)	3件 (18件中)	6件認定表彰 報告者：緒方正則(関西大学)  国立科学博物館(7/29～8/11)で昨年認定分までのパネル展示	昼食会、同館会議室 約50人	委員長：佐藤正明(東北大学) 約240万円	93件 (主に支部・部門で実施)	76000名
						マスコミ報道 45件	
2009年 8月7日(金)午後、 芝浦工業大学 豊洲キャンパス、 150名 「元気が出るものづくりで明るい未来」	3件 ・「日常生活を科学工学する」産業技術総合研究所デジタルヒューマン研究センター研究センター長 金出武雄 ・「東大阪発!!人工衛星が宇宙へ」東大阪宇宙開発協同組合理事 今村博昭 ・「22歳以下の若手学生が作った航空高専衛星 KKS-1『輝汐』」都立産業技術高等専門学校卒業生	2件 (27件中)	6件認定表彰 報告者：緒方正則(関西大学)  国立科学博物館(7/28～8/10)で昨年認定分までのパネル展示に加え、年次大会(9/13～16 岩手大学)でもパネル展示	生協食堂(芝浦工業大学 豊洲キャンパス)約80人 挨拶：文科省、経産省、技術士会、芝浦工大	委員長：谷下一夫(慶應義塾大学) 約180万円	122件 (主に支部・部門で実施)	63700名
						マスコミ報道 49件	
2010年 8月7日(土) トヨタテクノミュージアム産業技術記念館大ホール 150名	3件 (1)坪井珍彦(株式会社ジェイテクト名誉顧問)「産業遺産・機械遺産の保存と活用」 (2)加藤武彦(産業技術記念館常務理事)「トヨタテクノミュージアム産業技術記念館の活動」ー産業遺産を活用した産業観光ー (3)中村正人(宇宙航空研究開発機構・宇宙科学研究所・教授/金星探査機「あかつき」プロジェクトマネージャ)「あかつきー惑星探査を支える技術ー」	テーマ「のりもの」 4件 (37件中)	6件認定表彰 報告者：緒方正則(関西大学)  国立科学博物館(7/27～8/9)で昨年認定分までのパネル展示  年次大会(9/5～8 名工大)でもパネル展示	トヨタテクノミュージアム産業技術記念館大ホール約80名 挨拶：経産省中部経済産業局総務企画部長：田端祥久氏、乾杯挨拶：東海支部長、閉会挨拶：企画担当副会長	委員長：岩淵明(岩手大学) 約290万円	85件(オープンキャンパス55件除く)	59413名
						マスコミ報道 60件	
年月・曜日、会場・参加者数	講演、他行事	絵画 コンテスト	機械遺産	懇親会	実行委員会 組織、支出額	機械週間行事数	
2011年 8月6-7日 大阪科学技術センターホール 125名	6日：関西支部主催市民対象行事「この危機を契機として、機械に支えられた現代文明のこれからを考える」 7日：3件 ダ・ヴィンチの世界 神谷和秀氏(富山県立大) リニア新幹線：白國紀行氏(JR東海) 芝居：石黒浩氏(阪大)によるアントロイドと人間がコラボ	昼ランチョンで表彰：絵画コンテスト「夢の機械、未来の機械」3件(35件中) 日刊工業新聞広告記事で受賞作3件カラー掲載	7件認定表彰 報告者：池森寛(西日本工業大学)  国立科学博物館(7/26～8/8)で昨年認定分までのパネル展示 年次大会(9/11～14 東工大)パネル展示	大阪科学技術センターホール 8月6日、7日両日共約60名	委員長：久保司郎(大阪大学) 約260万円	92件(オープンキャンパス38件除く)	56084名
						マスコミ報道 50件	
2012年 8月4日 国立科学博物館本館4階会議室	4日：小学生以上対象行事「JAXA コズミックカレッジ『空力翼艇を作ろう』」 7日：記念講演2件「3E+S基準によるエネルギー総合計	4日の小学生以上対象行事で表彰：絵画コンテ	5件認定表彰 報告者：池森寛(西日本工業大学)  国立科学博物館	国立科学博物館2階レストラン「ムーセイオン」 8月7日 58名	委員長：矢部彰(産総研) 約400万円 (科博展示会)	80件(オープンキャンパス68件除く)	

## 20. 「機械の日・機械週間」関連行事

<p>42(JAXA 参加者親子)+受賞者家族+委員会 15 名</p> <p>8月7日 日本学士院講堂 98 名</p> <p>8月8日 国立科学博物館本館 4階会議室 計 66 名(4 回)</p>	<p>榎 茅 陽一 氏(東京大学名誉教授) 「いま起こりつつあるエネルギー革命とは」柏木孝夫 氏(東工大) パネルディスカッション 「東日本大震災をふまえたエネルギーの現状と今後の展望」 コーディネータ: 矢部 彰 パネリスト: 茅 陽一、柏木孝夫、小泉安郎、中垣隆雄 8 日: 小学生 4 年生以上対象行事 「電気自動車教室-日産リーフの模型を作って、環境問題や電気自動車の仕組みを楽しく学ぼう!-」</p>	<p>スト「夢の機械、未来の機械」4 件(53 件中)</p>	<p>(7/31~8/13)で昨年認定分までのパネル 50 件を各展示物の間に展示、機械遺産も一部実物展示</p> <p>年次大会(9/9~12 金沢大)パネル様式横断布の展示</p>		<p>経費との合算額)</p>	<p>98917 名(特別展「空飛ぶのりもの~大空から宇宙まで」の参加者 58323 名含む)</p> <p>マスコミ報道 84件</p>
<p><b>2013 年</b></p> <p>8月3日 国立科学博物館別館 2階会議室 各 20 名(参加者親子)+受賞者家族+委員会</p> <p>8月7日 山上会館大会議室 講演会 計 118 名(講師 4 名)</p>	<p>3 日: 小学生以上対象行事: 「JAXA コズミックカレッジ『空力翼艇を作ろう』」ほか4件 一般向け行事: 2件 7 日: 記念講演 4 件 「未来ののりものを考える」 (1) 「ひこーき」 宮川淳一(三菱重工)の「MRJ」の開発 日本の翼を世界の空へそして未来へ」 (2) 「れっしゃ」 保坂史郎(東海旅客鉄道)「超電導リニアによる中央新幹線」 (3) 「くるま」 農沢隆秀(マツダ)「期待される次世代移動体としての自動車」 (4) 「ふね」 田中康夫(日本郵船)「環境にやさしく 楽しい船」</p>	<p>3 日の小学生以上対象行事 で表彰: 絵画コンテスト「夢の機械、未来の機械」5 件(84 件中) 読売新聞全面広告記事で受賞作 5 件カラー掲載</p>	<p>6件認定表彰 報告者: 大久保英敏(玉川大学)</p> <p>国立科学博物館(7/26~8/8)で昨年認定分までのパネル 55 件を展示、</p> <p>年次大会(9/8~11 岡山大)パネル様式横断布の展示</p>	<p>8月7日 山上会館地下食堂 約 30 名</p>	<p>委員長: 藤井孝蔵(JAXA) 約 200 万円予算</p>	<p>91 件(オープンキャンパス 51 件除く)</p> <p>マスコミ報道 約 60 件</p>
<p><b>2014 年</b></p> <p>8月2日 国立科学博物館別館 2階会議室 各 20 名(参加者親子)+受賞者家族+委員会</p> <p>8月7日 早稲田大学国際会議場 計 107 名(講師 2 名)</p>	<p>2 日: 小学生以上対象行事「あつまれ未来のエンジニア!!」: 「JAXA コズミックカレッジ『ロボットアームを作ろう』」ほか4件 3 日: 「あつまれ未来のエンジニア!! ワークショップ」: 「電気自動車教室」「ぶるぶるロボットコンテスト」ほか 2 件 7 日: 記念講演 2 件 (1) 「行政機関の研究者として」 春日文子(日本学術会議) (2) 「夢の機械、未来の機械、ロボットの実現に皆で急ごう!」 藤江正克(早稲田大学)</p> <p>デザインコンテスト表彰式: 優秀賞 1 件 奨励賞 2 件(4 8 件中)</p>	<p>2 日の小学生以上対象行事 で表彰: 絵画コンテスト「夢の機械、未来の機械」5 件(52 件中)</p>	<p>8件認定表彰 報告者: 大久保英敏(玉川大学)</p> <p>国立科学博物館(7/29~8/11)で昨年認定分までのパネル 61 件を展示、</p> <p>年次大会(9/7~10 東京電機大)パネル様式横断布の展示</p>	<p>8月7日 早稲田大学 大隈ガーデンハウス 約 40 名</p>	<p>委員長: 勝田正文(早稲田大) 約 200 万円予算</p>	<p>97 件(オープンキャンパス 50 件除く)</p> <p>マスコミ報道 約 60 件</p>
<p><b>2015 年</b></p> <p>8月1日 国立科学博物館別館 2階会議室 各 20 名(参加者親子)+受賞者家族+委員会</p> <p>8月7日 トヨタ産業技術記念館 計 110 名(講師 3 名)</p>	<p>1 日: 小学生以上対象行事「あつまれ未来のエンジニア!!」: 「JAXA コズミックカレッジ『カサ袋ロケットを飛ばそう』」ほか4件 2 日: 「電気自動車教室」 7 日: 記念講演 3 件 テーマ: 「安全・安心」 (1) 「トヨタの統合安全への取り組み-自動運転技術と ITS の活用-」 葛巻清吾(トヨタ自動車) (2) 「東海道新幹線の安全・安定輸送を支えるシステム」 坂上啓(東海旅客鉄道株式会社) (3) 「減災で克災! ルネサンスを!」 福和伸夫(名古屋大学)</p> <p>デザインコンテスト表彰式:</p>	<p>1 日の小学生以上対象行事 で表彰: 絵画コンテスト「夢の機械、未来の機械」4 件(43 件中)</p>	<p>7件認定表彰 報告者: 小野寺英輝(岩手大学)</p> <p>年次大会(9/13~16 北海道大)パネル様式横断布の展示</p>	<p>8月7日 トヨタ産業技術記念館内レストラン 約 30 名</p>	<p>委員長: 大野信忠(名大) 約 200 万円予算</p>	<p>69 件(オープンキャンパス件 61 除く)</p> <p>マスコミ報道 約 60 件</p>

## 20. 「機械の日・機械週間」関連行事

	優秀賞 1 件 奨励賞 3 件 (9 7 件中)					
<p><b>2016 年</b></p> <p>7 月 30 日 国立科学博物館 地球館2階 延べ約 130 名</p> <p>8月7日 東京大学 弥生講堂 一条ホール 計 95 名(講師 3 名)</p>	<p><b>7/30:</b>小学生以上対象行事「あつまれ未来のエンジニア!!」: 「ドローンからまなぶ空を飛ばしくみ &amp; 空からの視線を体験しよう!」ほか 3 件</p> <p><b>7/31:</b>小学生以上対象行事「電気自動車教室」</p> <p><b>8/2:</b>小学生以上対象行事「空力翼艇(ホバークラフト)を飛ばそう」</p> <p><b>8/7:</b>記念講演 3 件</p> <p>(1)「神経回路モデルによるロボットの運動と言語の学習」尾形哲也(早稲田大学)</p> <p>(2)「デジタルヒューマンのつくり方, 使い方」 村井昭彦(産業技術総合研究所)</p> <p>(3)「スポーツの達人の運動制御」内藤栄一(脳情報通信融合研究センター)</p> <p>デザインコンテスト表彰式: 最優秀賞 1 件 優秀賞 1 件 奨励賞 4 件 (107 件中)</p>	<p>7/30の小学生以上対象行事 で表彰: 絵画コンテスト「夢の機械, 未来の機械」3 件(21 件中)</p>	<p>7件認定表彰 報告者:吉田敬介 (九州大学)</p> <p>年次大会(9/11~14 九州大)パネル様式 横断布の展示</p>	<p>8/7 東京大学弥生講堂一条ホール内 約 54 名</p>	<p>委員長: 姫野龍太郎(理化学研究所) 約 200 万円予算</p>	<p>87 件(オープン キャンパス 14 件 除く)</p> <p>マスコミ報道 約 50 件</p>